

ノランダ、ジャマイカのボーキサイト鉱山事業見直し

米ノランダ・アルミナムはこのほど、ジャマイカで経営するボーキサイト鉱山、Saint Ann Parish から出荷するボーキサイトに対する課税が引き上げられたため、ボーキサイト事業の見直しを進めていると明らかにした。

ノランダの子会社、ノランダ・ボーキサイト社とジャマイカ政府は、ボーキサイト出荷に対する課税引き上げについて商事仲裁を進めていたが、仲裁裁判所は、ボーキサイト出荷に対する課税をトン当たり 5 ドルから同 5.67 ドルに引き上げる決定を行い、ノランダはジャマイカ政府に 550 万ドルの支払うことになったため、同鉱山を手放す検討を開始した。裁判所はボーキサイト輸出税は、昨年 1 月 1 日に遡って支払いを行うと決定した。

ノランダは、ボーキサイト事業で赤字が続いており、今後、さらに経費が増加するため、同事業は売却を含めた検討を行っている模様だ。

12 月の米新車販売 9%増の 164 万台・・・15 年通期は 1747 万台で過去最高

米調査会社オートデータが 5 日発表した 2015 年 12 月の米新車販売台数（乗用車・小型トラック）は、前年同月比 9.0%増の 164 万 3289 台だった。季節調整済の年率換算（S A A R）では 1734 万台となる。1～12 月は前年比 5.7%増の 1747 万 499 台だった。

乗用車の 12 月販売は 3.2%減の 65 万 6261 台、ピックアップトラックなどの小型トラックは 19.0%増の 98 万 7028 台だった。1～12 月は乗用車が 2.2%減の 774 万 912 台、小型トラックが 13.1%増の 972 万 9587 台となっている。

ロイター通信によると、15 年は 2000 年に記録した 1741 万台を上回り、過去最高を記録したことになる。アナリストの多くは今年も 15 年を上回ると予想している。

◎日米の大手 6 社は全社プラス、

12 月は日米の主要メーカーがすべて増加した。首位のゼネラル・モーターズ（GM）は 5.7%増の 29 万 230 台、2 位には 10.8%増の 23 万 8350 台を記録したトヨタが入った。フォードは 8.3%増の 23 万 7606 台で 3 位、4 位はフィアット・クライスラー・オートモービルズ（F C A）で、12.6%増の 21 万 7527 台だった。5 位はホンダで、9.9%増の 15 万 893 台、6 位は日産自動車で 18.7%増の 13 万 9300 台だった。7 位の現代自動車は 1.5%減の 6 万 3508 台と小幅

ながら減少。数年来の好調が続くスバルは12月も12.7%増の5万6274台を記録。49カ月連続の増加で12月も8位を維持している。

◎VWブランドは9.1%減

ディーゼル車の不正問題に揺れるフォルクスワーゲン（VW）は3.4%減の5万2015台。アウディは6.0%増の2万399台と好調だったが、VWブランドが9.1%減の3万956台となり、足を引っ張った格好だ。

15年通年では、上位20社のうちマセラティ以外の全社がプラスとなった。特にジャガー・ランドローバー（JLR）とボルボ、三菱自動車、テスラ・モーターズといったメーカーがいずれも20%台で大きく伸びている。

◎Fシリーズが2けた増、34年連続で首位

最多販売モデルであるフォードのピックアップトラック「Fシリーズ」は14.6%増の8万5211台と2けた増で、通年でも前年比3.5%増の78万354台で34年連続で首位となった。

対抗馬のシボレー・シルバラードの12月販売は8.9%増の6万2992台、GM C・シエラ」は17.1%増の2万7438台、FCA・ラムは2%減の4万3135台と明暗が分かれた。

トヨタはカムリが18.0%増の3万7299台、RAV4が28.7%増の3万1866台と主力モデルが2けた増を記録した。

ホンダはアコードが3.0%増の3万5056台、シビックが20.2%増の3万2756台と主力乗用車が好調だった。

日産はアルティマが8.9%減の2万9462台と減少したものの、ローグが78.0%の大幅増で2万6479台を計上し、全体を押し上げた。

（了）